

「能登半島地震を踏まえたひょうご災害対策検討会」委員からの意見と対応状況（第4回検討会以降）

分野		課題	意見	対応	対応（記載）内容
4 保健・医療 5 福祉	—	災害対策本部下での保健医療福祉調整本部の活動態勢の充実・強化	第4回検討会意見 保健医療福祉調整本部のマニュアル作成等について対応策に記載されているが、一緒に要綱も作っていただきたい。	課題47で反映	1 保健医療福祉調整本部設置に係る具体的計画 保健医療福祉調整本部の班体制整備及び災害対策本部下でのオペレーション、災害対策本部事務局各班との連携等について明記した要綱・マニュアルの作成(R7～)
7 教育	—	・地域住民の防災力向上 ・被災時における住民の対応力向上	第4回検討会意見 南海トラフ地震が発生し、周りが被災している中で自分たちはどうするかというと、住民がいかに動けるかということが非常に重要であると考えている。住民育てやまち育てが必要で、これがその地域でどのように支え合えるかという点につながってくるので、その点を考慮したことを対応策に付け足すと良い。	課題71で対応済	1 ひょうご防災リーダー養成講座の充実 ひょうご防災リーダー養成講座修了者の拡大による地域防災の担い手育成 2 講座受講者や防災士等の継続的な活動支援 防災士・防災リーダーに対する防災リーダーステップアップ講座の充実により継続的に活動を支援することで地域防災力を強化
8 DX・情報収集・発信	—	DX的観点からの各分野への助言	第4回検討会意見 資料2の96ページに「DX的観点からの各分野への助言」とあるが、助言では少し弱いと思う。参画や共創という形で、できる限りDXの観点から積極的に各分野に入ってほしいと思う。	課題72で反映	DX的観点からの各分野への参画
8 DX・情報収集・発信	—	各分野におけるDX技術を活用した課題解決と業務の効率化	第4回検討会意見 98ページの遠隔支援について、「ホームページ等の被災者支援情報の発信等」とあるが、これだけに見えてしまう。能登半島地震でも、東京都が住家被害認定業務を支援したという事例があるため、広く可能な支援を遠隔地から実施できるようにするということを、例えば対応策に「広く」と追記する等、考えていただきたい。	課題73で反映	被災市町のウェブサイトにおける被災者支援情報の発信等、遠隔地でも実施可能な業務を広く支援
8 DX・情報収集・発信	—	各分野におけるDX技術を活用した課題解決と業務の効率化	第4回検討会意見 デジタルツールの連携のイメージ図があるが、これをもし描くのであれば、徹底的に記載していただきたい。	イメージ図のとおりシステム構築が決定しているわけではなく、また、他課題と比較して唐突感があるので、課題73の図を削除する。	イメージ図の削除
8 DX・情報収集・発信	—	庁内、国・支援団体、市町等の情報共有のあり方	第4回検討会意見 101ページに国のシステムに対する要望として、県から積極的に国のシステムの構築に参画することも記載していただきたい。	課題74で反映	・全国統一の防災情報システム構築を要望する国提案の継続(提案先:内閣府防災、総務省消防庁) ・国システム構築への県の積極的な関与 ・標準化した防災情報システム構築の提案(地方分権改革・提案中) ・国システム構築への県の積極的関与